



# What's Up, OITA!

世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

令和6年8月25日～27日に台湾、11月19日～21日にアメリカにて、国際・経済交流の促進、観光誘客、県産品の輸出拡大に向けて、一体的なプロモーションを実施しました。

## ・・台湾プロモーション・・



百貨店における県産品フェア



「大分県のタベ」知事あいさつ



台中市長 表敬訪問



「大分県のタベ」で提供された  
県産食材を使用した料理

〈主な内容〉

- ・政府機関等への訪問
- ・経済交流・企業誘致
- ・商談・販売促進活動
- ・公式レセプション「大分県のタベ」



## ◆◆ 米国プロモーション ◆◆



ソノマカウンティーツーリズムとのMOU締結式



「大分県のタベ」観光ブース



スタンフォード大学訪問



南加大分県人会のみなさまと



ジャパン・ハウスでの観光セミナー

〈主な内容〉

- ・ソノマカウンティーツーリズムとのMOU締結
- ・現地団体等への表敬訪問・意見交換
- ・観光・経済交流等
- ・公式レセプション「大分県のタベ」



# News from Kusu 玖珠町からのお知らせ

玖珠町  
ホームページ



## 玖珠町、大分県信用組合、日本航空株式会社との持続的な人流創造に関する協力覚書を締結



(写真左から)大分県信用組合 吉野一彦理事長、宿利町長、  
日本航空大分支店 小田和彦支店長、  
JALふるさとアンバサダー 花島 良子さん

10月16日、玖珠町、大分県信用組合と日本航空株式会社による「玖珠町、大分県信用組合、日本航空株式会社との持続的な人流創造に関する協力覚書」を締結しました。

玖珠町移住キャッチフレーズ

くすではじめる、NEW LIFE

～来たらわかる、くすで叶える～

この覚書締結は3者が連携し、大都市と玖珠町での生活を両立する新しいライフスタイル(二地域居住)の実現を目指し、大都市からの二地域居住者に空港間の移動費をマイルージ(※)で支援し、負担を軽減します。

また、民間の空き家1戸のリフォームを行い、二地域居住者の生活拠点として活用してもらいます。

この取り組みにより二地域居住者を増やし、玖珠町をより理解してもらい将来的な移住者の拡大に繋げることを目標としています。

※航空会社が行う顧客へのポイントサービスのことで、  
飛行機の乗降や買い物などの支払いをクレジットカードで行うとポイントが貯まります。

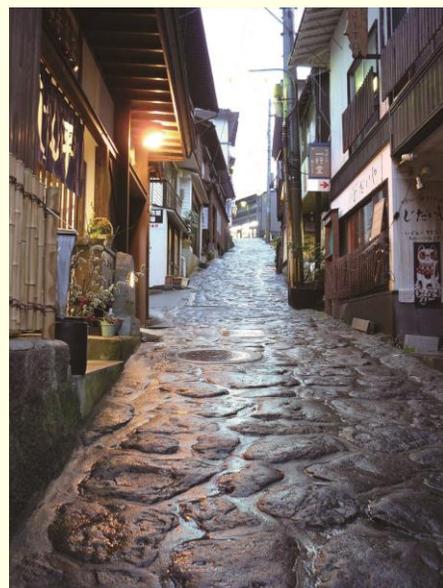
# News from Yufu-City 由布市からのお知らせ



クラウドファンディング  
専用サイト

## 湯平温泉は、豪雨被害からの復興とさらなる賑わいを目指し「石畳オーナープロジェクト・クラウドファンディング」を開始しました！

湯布院温泉郷のひとつである湯平温泉は、2020年、2022年に豪雨被害に遭い、持続可能な未来に向けて再建中です。



そのため、三百年の歴史を刻む石畳を復興のシンボルとして、バーチャル世界の『石畳オーナー』を募集します。湯平復興の軌跡となる自分だけの石を残してみませんか？  
※クラウドファンディング締切 2025年1月5日まで

# News from Beppu 別府市からのお知らせ

別府市  
ホームページ



別府市は令和6年4月1日に市制施行100周年を迎え、その記念事業の一つとして、大分県と交流協定(MOU)を締結している英国ウェールズへ市内の高校に通う6名の生徒を派遣(8月17日~25日)しました。



また、11月30日~12月8日には、別府市の姉妹都市である英国バース市へ中学生6名を派遣します。

# News from Nakatsu City 中津市からのお知らせ

中津市  
ホームページ



## 耶馬溪の絶景と歴史を辿るメイプル耶馬サイクリングロード



メイプル耶馬サイクリングロードは、昔の鉄道跡を利用した自転車道、勾配ゆるやかで初心者にも**オススメ**のサイクリングコースとなっています。耶馬溪の大自然の中でのサイクリングをお楽しみいただけます。

海外からも多くのお客様がサイクリングを楽しまれております。特に、新緑や紅葉の季節は、サイクリングに最適です。ぜひ、耶馬溪のサイクリング体験してみてください！



日出町に位置している、美しい海岸線と森に囲まれたおおがファームの約2万坪の土地には様々なハーブとローズガーデンがあります。今年の10月12日から一か月間にかけて、約400種類のバラを鑑賞できる「秋のローズフェスタ」が開催されましたが、秋のバラだけでなく、ミュレンベルギア、ススキ、コスモスなども咲いており、秋の雰囲気を作り出していました。



おおがファームでは「自然と調和しながら豊かに暮らすボタニカルライフ」を目指しているだけあって、人の手入れは最小限に抑え、ありのままの自然を満喫できるように工夫されている点が印象深かったです。また、広々とした園内には順路がないので、花々に囲まれた細道を気の向くままに歩くなど、それぞれの楽しみ方を見つけることもできるのではないかと思います。



カフェ&ショップでは、毎朝焼く自家製パンと自家栽培した採りたてのハーブや野菜を使用したランチを楽しめます。開放感のあるテラス席に座り、焼きたてのフォカッチャと、今年の秋のローズフェスタ期間限定で提供されたローズパフェを食べた時は、心の底から幸せを感じました。季節の移ろいを楽しむことができる場所ですので、皆さんもぜひ訪れてみてください。



## おおがファーム

- 住所: 大分県速見郡日出町大神6025番地の1
- 開園時間: 9時~17時 (休園日: 火曜日) ※カフェとショップは10時~16時
- 入園料 (大人): 700円 ※春 (4/27~6月第一日曜日) は900円



1450 yen 980 yen

※2024年11月時点※



# ひゅうが丼に誘われて 保戸島ちょこっと旅



金色に輝くさざ波が船窓に映り込んだ瞬間、島の気配を感じた。

目を凝らすと、そこに保戸島の姿が浮かび上がる。海辺に連なる小さな家々が暖かい陽光に優しく染まり、その背後では緑の山々が悠然と佇んでいた。津久見港からフェリーに揺られること25分(片道880円)、これが保戸島との初めての出会いだった。

実をいうと、この島の魅力にはずっと前から惹かれていた。県庁近くのお店で、ひゅうが丼を一口惚れ?して以来、いつかは地元で食べてみようと思っていた。

「そうだ、保戸島へ行こう」

荒天を覚悟していたものの、船から降り立った瞬間、穏やかな小春日和の景色に包まれた。秋の優しさに心が溶けていく。



下船場から徒歩1分ほどの食堂へ、売り切れてないことを祈りながら急ぐ。願いが叶い、並盛1,000円のひゅうが丼を注文。(何せギャンブラー体質かつ面倒がり屋の筆者なので…皆さんは予約を取りましょう) 獲れたてのマグロと香ばしいごまダレが醍醐味の一品が運ばれてきた。

心が躍る。写真も程々に箸を取る。やはり、ここでしか味わえないおいしさだった。

満足感たっぷりに、「保戸島歩記」という観光パンフを片手に山頂を目指す。

昼下りの陽射しの中、細い山道へ足を踏み入れる。砂利を踏む音が静けさを心地よく破り、時折吹く風が汗ばむ額を撫でていく。

足元の石ころに気をつけながら、ゆっくりと高度を上げていく。

30分ほどで辿り着いた山頂で、息を呑む絶景に出会った。そよ風に靡く葎、きらめく波、青く澄んだ空——まさに「天高く馬肥ゆる秋」、なんとも素晴らしかった。

残り時間3時間。ここからは、ゆったりと島を巡ることに。30分かけて下山し、遠見山登山口に戻ると、平坦な地面に足裏が安堵の声を上げる。

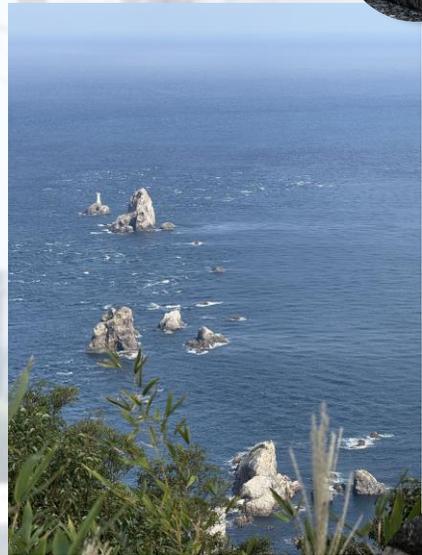
道なりに進めば迷う心配もない安心感が心地いい。川津桜並木の下を歩きながら、春の装いを想像してみる。

この美しい島の記憶を写真に収めようと、パシャパシャとスマホで撮り続けた。

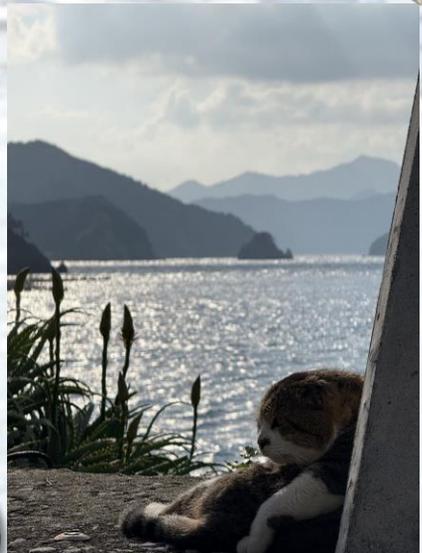
とっておきの撮影スポットをご紹介します。



▼下船所付近  
キラキラした水面と可愛らしい民家が織り成す「ザ・ホトジマ」の景色を楽しめる。



▼遠見山山頂 旧海軍防備衛所跡  
高甲岩を望む歴史の息吹を感じる場所。四季折々の表情を写真に収められそう。



▼漁港周辺  
「島時間」を象徴する癒しのワンシーン。にゃんこ、にゃんこ、日向ぼっこ。



# ノジ in おおいた



ノ・ジョン  
作： 盧 知榮  
(Noh Jiyoung)

国際交流員の日常 vol.39

最近、吐いた息が白くなったり、街にクリスマスソングが流れたりするなど、年末の雰囲気の色濃くなってきた。



1

振り返ってみると沢山の思い出を作り、色々な変化を迎えた一年だったが、



2

中でも一番大きい変化を選ぶとしたら、私が「ランニング」を始めたことだろう。

(全然初心者だけど)

ランニングが自分の仕事終わりの楽しみになるとはな



運動マジで大嫌い

走るのはいっちゃん嫌い

ノジピリだ



小学時代

3

身を切るように寒かった1月のある日、しょうもない理由で始めたランニングだけど、

実はその日...

ラーメン食べすぎて

腹パンパンになって

「???」

走りたくなった!



ほおまずいなこれは



ふうちっと歩こう



いやはしる?はしるか

4

走りながらポジティブマインドが身について、今も楽しく走り続けている。



5

私は全てのことには関係性があり、その影響が必ず何らかの形で現れると思うので、



点はいずれ線になって、面となるからー

6

今年起きた変化が新たに生み出す更なる変化を楽しみに、2024年を見送りたい。皆さん、よいお年をお迎えください!

この一年間皆さんにはどんな変化がありましたか?



2025年には皆が幸せになれる変化を迎えられるように♡

7



8

沢山の人の助けていただいた長年の夢も叶えられた奇跡の2024年、バイバイ♡

# From our Reporters 国際交流員だより

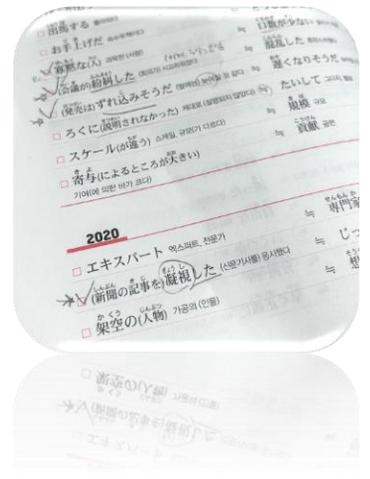


## いざ、転職準備

ノ・ジョン  
韓国国際交流員 盧知榮

「国際交流員」として仕事をする者は、最長5年の日本滞在・就業が認められます。令和2年度から大分県庁で国際交流員を務めている私も、最近次のステージに進む準備を始めました。採用市場の動向を探ったり、外国語試験のスコアを更新しようと勉強したり、自己PRを書いてみたり…。こうしていたら、国際交流員になろうと一生懸命だった5年前を思い出します。「国際交流がしたい」という気持ち一心で職務について真剣に悩み、自分だけの答えを見つけるために全力を注いでいました。

そんな時期を経て、大好きな大分県での生活も5年目を迎えました。今後どんな職業に就くようになるか、現時点ではまだわかりません。ですが、私には大分県で積んできた貴重な経験が沢山あるので、自信をもって準備していきたいと思います。皆さん、これから旅立つ一人の『大分県民』を、ぜひ応援の程よろしく願いいたします！



## プチシェフ奮闘記 ～パエリアへの挑戦～

ヨウ・カ  
中国国際交流員 楊佳

最近、自炊生活を再開しました。

すき焼きと皿うどんに挑戦したら、食べた記憶とレシピを頼りに、なんと一発成功。この勢に乗って、次はもっと本格的な料理にチャレンジしようと意気込みました。

そこで、ふと閃いたのが、近所のメキシカンで食べた絶品パエリア。(メキシコ料理屋さんでパエリア？って感じですが、とにかく美味しかったので)

意を決し、有名ホテル料理長の動画を参考に、材料集めからスタート。頭付きエビを求めてスーパーを二軒まわり、ようやく揃いました。

魚介を炒め、パイオンを取り、ここまでは順調だったのですが…お米が全然柔らかくならない！入れすぎたことに気づいて、15分も追加で炊き込んで、ようやく食べられる状態に。

見た目も味も上々で大満足。ただ、お米の火通らない問題を何とかしないと。そう思って、同僚に相談したら、「ホットプレート使えばいいんじゃない？」という目から鱗の一言が。「そうだったのか！」。次回(もしあれば)：ホットプレートでリベンジ編、乞うご期待！



## あなたの活動を世界に紹介しませんか？

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、  
世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！  
(様式は任意です)

【記事提供／お問い合わせ先】  
国際政策課 担当:生野、中山  
【Mail】[a10140@pref.oita.lg.jp](mailto:a10140@pref.oita.lg.jp)

